

短歌

末武 有二 選

芝桜の畑に「ありがとう」の花の文字春陽に映えるとりどりの彩 安永 守住 孝子  
満開の花に送られ姉は逝く涙でかすむ桜の花も 惣領 島田 廣子  
生きてたね小さき新芽に喜びを話しかけてる長生きしてと 広崎 大原 郁  
桜咲き仲間と語るランチ会マスク外してはじける笑顔 広崎 日野ヒロ子  
幼児らの歩きくる声賑やかな春の足音長く残して 馬水 倉本研一郎  
震災の復興終えし学び舎に花木咲く入学近し 惣領 甲斐 道夫  
君とただ眺めているよ長閑なる入り江に小舟交うさまを 木山 赤城 香織  
大学に桜咲いたと娘のライン赤門前の笑顔の孫よ 木山 本田 龍子  
咲き落ちのさくらの花は川面ゆるらに堰越えている 惣領 垣野 幸一  
満開の桜の便り日本晴れ花見に行けず四月過ぎ去る 宮園 島 みつき  
散歩道小川の水は暖かい誰とも会わず本日終わる 赤井 米澤 さわ

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

さくら前線クラブのママに長電話いつもより手強い花粉目がかゆい春よこい三ツ又馬酔木竹の子も旅ごころ杖立温泉こいのぼりはびねすの町の健診梅雨ぐもりさくら散り土に寝た夜を偲びけり解体の木山仮設や船ノ山高遊原わが青春の自衛隊さえずりや古き箒目神の庭一句鑑賞  
カルデラに風の淀みや梅雨兆す 南阿蘇 藤本 淳子

川柳

布田川左門 選

「お題」 自由詠  
身も知らぬ親戚面の客がふえ 選挙前電話のベルが鳴止まぬ 少子化のせいかな少ないこいのぼり 発表会写真のまん中どれも孫  
「お題」 「選挙権」または「その一票」  
選挙権まだまだ行くよ4年後も 当落の明暗さめるその一票 候補者の宣伝カーや花吹雪 新成人その一票を大切に  
選挙の増岡 小池の下原 惣領のトミ子 木山の龍子  
トミ子婆ちゃん 萩国 勝吉 高田英佐子 十九の春

次回のお題 「引越し」または「人工知能」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財  
町文化財保護委員会

平田

平田遺跡の大型甕棺墓

平成28年熊本地震後、平田教育集会所の擁壁工事の過程で重大な発見がありました。

令和2年2月10日、文化財専門職の携帯電話に連絡が入ります。

「工事中に甕が出土し、割れ口から中をのぞくと人骨がみえます」。

現場に急行し、弥生時代の甕棺であることを確認します。土砂を取り除くと、2つの大きさの異なる甕を組み合わせたタイムカプセルのような甕棺が現れました。約2千年前の人骨が良好に残る本町では初めての大型の甕棺。貴重な文化財の調査の始まりです。

まずは、甕棺の埋葬状況を写真や測量などで記録します。その後、中の人骨を調査するために、割った破片で中の人骨を傷つけないよう注意しながら甕の上部を慎重に割り開いていきます。今回は、そ